

健保だより

ちから

WEB版

2023

9

No.26

健康であるしあわせ



| | |
|-------------------------------|-----|
| 令和5年度の予算が決まりました。 | 2~3 |
| 令和4年度決算のお知らせ | 4~5 |
| パーソナル健康サポートHelpUライト | 6~7 |
| 令和5年度インフルエンザ予防接種補助金支給要領 | 8 |

大倉健康保険組合

の予算が決まりました。

2月17日に開催した組合会において
令和5年度の予算が承認されました。

一般勘定（健康保険）

保険料率は昨年度と同じ1,000分の100

収入

事業主と被保険者の方々から納めていただく健康保険料収入は、8,675万5千円を見込みました。今年度も高額な医療費の発生等のリスクに備え、別途積立金繰入として8,000万円を計上いたしました。予算総額は1億7,412万1千円となりました。

支出

みなさま（被保険者）や、その家族（被扶養者）が病院や診療所にかかった医療費等の保険給付費は、6,067万2千円を計上いたしました。また、高齢者医療制度へ拠出する納付金・支援金は、1,364万1千円減の4,812万6千円となりました。これは令和3年度の当組合の前期高齢者（65～74歳）の医療費を基に算定されております。

みなさまの健康づくりのための保健事業費は、783万2千円を計上しており、特定健診・特定保健指導、人間ドック補助、インフルエンザ予防接種補助、家庭薬配布・斡旋補助、保

養補助金支給等の各種事業を実施いたします。令和5年度の予算におきましても経常差引額では約5,000万円の赤字予算となっており、現状の1,000分の100の保険料率に対して実質保険料率は1,000分の156となっており、医療費の動向によってはより困難な状況も考えられます。

今年度の当組合の事業運営につきましては、みなさまもご存知のとおり厳しい財政が続くと思われませんが健康づくり事業（健診・保健指導）等、積極的に行う予定です。

介護勘定（介護保険）

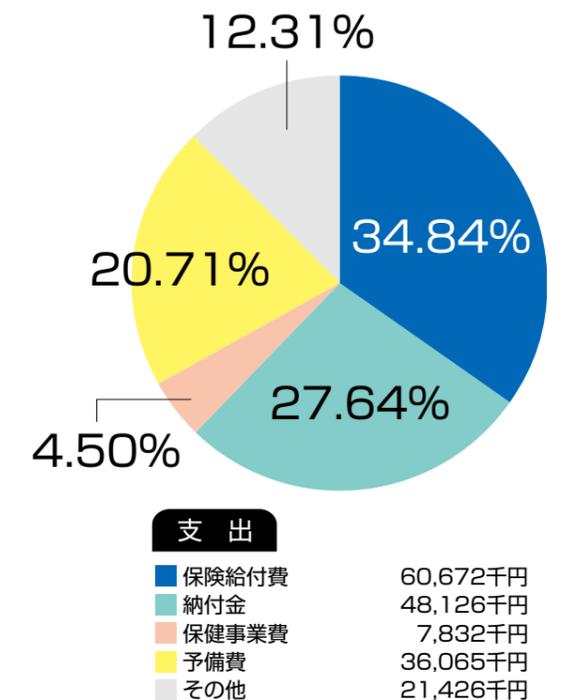
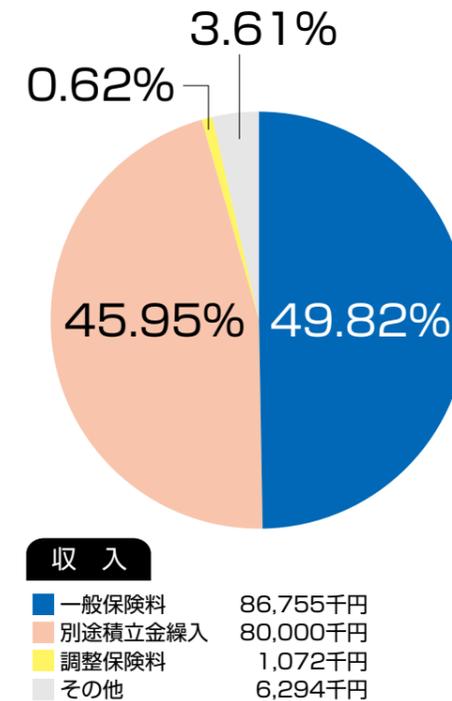
保険料率は昨年度と同じ1,000分の18

介護保険料の額は、当組合の40歳以上の被保険者で負担できるように料率を設定するのが本来ではありますが、被保険者が減少した令和5年度の状態ではかなり高く料率を引き上げなくてはならなかったため、料率の引き上げを行わず、準備金の取り崩しで対応することとしました。国へ納付しなければならない介護納付金の額は高齢化に伴い年々上昇しており、厳しい状態が続いています。

予算額 1億7,412万1千円

| 収入 | | |
|---------|-----------|---------|
| 一般保険料 | 86,755千円 | 49.82% |
| 別途積立金繰入 | 80,000千円 | 45.95% |
| 調整保険料 | 1,072千円 | 0.62% |
| その他 | 6,294千円 | 3.61% |
| 合計 | 174,121千円 | 100.00% |

| 支出 | | |
|-------|-----------|---------|
| 保険給付費 | 60,672千円 | 34.84% |
| 納付金 | 48,126千円 | 27.64% |
| 保健事業費 | 7,832千円 | 4.50% |
| 予備費 | 36,065千円 | 20.71% |
| その他 | 21,426千円 | 12.31% |
| 合計 | 174,121千円 | 100.00% |



<公告>

任意継続被保険者の令和5年度の標準報酬月額について

任意継続被保険者の保険料の算定の基礎となる標準報酬月額の上限は健康保険法の規程に基づき次の通りとなります。

上限標準報酬月額 340,000円

令和4年9月30日における大倉健康保険組合の全被保険者の標準報酬月額の平均額

※退職時の標準報酬月額が上の額を下回るときは、退職時の標準報酬月額が適用されます。

決算のお知らせ

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

令和5年7月26日に開催されました組合会におきまして当健康保険組合の令和4年度の決算が承認されました。

収支の状況（一般勘定・健康保険）

健康保険組合の収入の主となる保険料収入は対前年度比7,318万円減の8,898万2千円となりました。繰入金は別途積立金繰入額が3,400万円と繰入金全体では対前年度比600万円減となったため収入総額は前年度比6,331万7千円減の1億4,442万9千円となりました。

支出の面では、みなさまの医療費等に充てられる保険給付費が前年度比5,129万8千円減の3,855万5千円となり、また国の高齢者医療制度に納める納付金が前年度比1,220万円減の5,964万3

千円となりました。その他支出を加えた支出総額は前年度比6,673万1千円減の1億2,568万円となりました。

以上から収支差引額は、1,874万9千円となり、これを別途積立金に積立てました。

保険料収入の減少等により、令和4年度決算の経常収支差引額は3,116万4千円の赤字となりました。令和5年度も保険料収入のみで納付金がまかなえない状況は続く予想されます。

収支の状況（介護勘定・介護保険）

介護保険料収入は前年度比12万2千円増の1,898万9千円となりました。

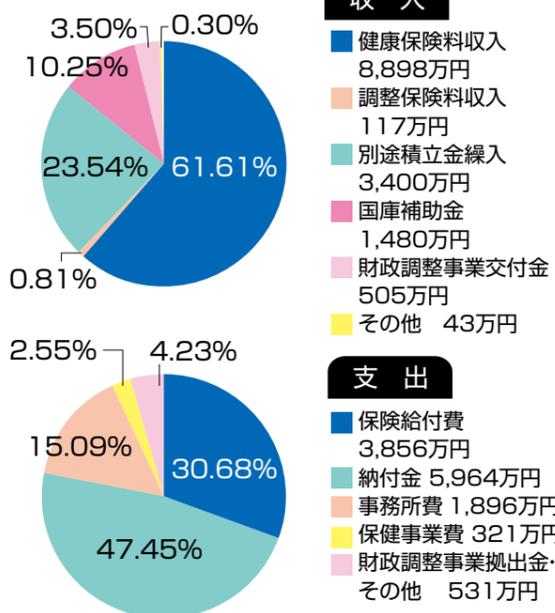
支出の面では前年度比134万8千円減の1,877万円を介護納付金として国に納付しました。介護納付金の支払に充てるため400万円を一般勘定より繰入れして、収入総額は1,898万9千円、支出総額は1,877万円、収支差額の21万9千円を介護準備金に積立てました。

一般勘定・健康保険

| 収入 | | |
|-----------|-----------|--------|
| 健康保険料収入 | 8,898万円 | 61.61% |
| 調整保険料収入 | 117万円 | 0.81% |
| 別途積立金繰入 | 3,400万円 | 23.54% |
| 国庫補助金 | 1,480万円 | 10.25% |
| 財政調整事業交付金 | 505万円 | 3.50% |
| その他 | 43万円 | 0.30% |
| 合計 | 1億4,443万円 | 100% |

| 支出 | | |
|---------------|-----------|--------|
| 保険給付費 | 3,856万円 | 30.68% |
| 納付金 | 5,964万円 | 47.45% |
| 事務所費 | 1,896万円 | 15.09% |
| 保健事業費 | 321万円 | 2.55% |
| 財政調整事業拠出金・その他 | 531万円 | 4.23% |
| 合計 | 1億2,568万円 | 100% |

| 決算残金処分 | |
|--------|---------|
| 別途積立金 | 1,875万円 |



一般勘定・健康保険

| 決算の基礎数値 | | |
|---------|------------------|----------------|
| 保険料率 | 事業主 1,000 分の 50 | 計 1,000 分の 100 |
| | 被保険者 1,000 分の 50 | |
| 被保険者数 | 男 143 人 | 計 210 人 (平均) |
| | 女 67 人 | |
| 平均標準報酬 | 男 396,501 円 | 平均 349,082 円 |
| | 女 248,618 円 | |

| 収入 | | |
|-----------|------------|------------|
| 科目 | 金額 (単位:千円) | 1人当たり額 (円) |
| 保険料 | 88,950 | 423,751 |
| 国庫負担収入 | 32 | 152 |
| 国庫補助金 | 14,799 | 70,471 |
| 調整保険料収入 | 1,171 | 5,576 |
| 繰入金 | 34,000 | 161,905 |
| 財政調整事業交付金 | 5,045 | 24,024 |
| 雑収入 | 432 | 2,057 |
| 収入合計 | 144,429 | 687,757 |

| 支出 | | |
|-----------|------------|------------|
| 科目 | 金額 (単位:千円) | 1人当たり額 (円) |
| 事務所費 | 18,955 | 90,262 |
| 保険給付費 | 38,555 | 183,595 |
| 納付金 | 59,643 | 284,014 |
| 保健事業費 | 3,214 | 15,305 |
| 財政調整事業拠出金 | 1,172 | 5,581 |
| その他支出 | 4,141 | 19,719 |
| 支出合計 | 125,680 | 598,476 |

| 決算残金処分 | | |
|--------|------------|------------|
| 科目 | 金額 (単位:千円) | 1人当たり額 (円) |
| 別途積立金 | 18,749 | 89,281 |



拠出金のしくみ

- **前期高齢者納付金（前期高齢者：65～74歳）**
前期高齢者が多く加入する国保への納付金
前期高齢者の自健保での加入率やその医療給付費をもとに算出
- **後期高齢者支援金（後期高齢者：75歳以上）**
後期高齢者が加入する広域連合への支援金
自健保の標準報酬総額をもとに算出
- **介護納付金**
国が介護サービスを支給するため、国の定めた費用を納付
自健保の第2号被保険者（40～64歳）の標準報酬総額をもとに算出

★いずれも昨年度の実績をもとに当年度の概算額を算出して、2年前の実績値をもとに算出した確定額で清算します。

納付額 = 当年度概算額 - 清算部分（2年前概算額 - 2年前確定額）

パーソナル健康サポート HelpUライト

スマートフォンで設問、人工知能(AI)がレポートを作成。
栄養や運動も含めたユーザーの健康サポートが簡単にできます。



ヘルプユーライト
HelpU LITE
とは

- 個人の測定値と、生活習慣の時系列データ。
- 測定値と生活習慣関連の統計データ。
- 約1,000件の学術論文。

学習

質問項目(10問)

- 生活習慣の課題をチェックし、タイプを分類。
- 血圧・脂質代謝・血糖・運動不足・ストレス等のタイプを分類。

数値データ

- 血液検査値(傾向を入力)
- 身体情報(性別、身長、体重など)

スマートフォンで
入力



専門医師が監修!

血液検査情報と生活習慣、家族歴等の情報を元に学術・医学・統計を総合し、クラウド上のAIが独自のロジックで解析・予測します。

スマホで
簡単!!
健康管理

人工知能(AI)による生活習慣病予防、改善支援サービス

個人の測定値の将来予測。

個人の生活習慣の最適な改善法。

パーソナルな健康レポートは、数値評価、疾病リスク、課題、改善(食事、運動、睡眠)等6ページで報告。

| 検査値 | 3年後 | 6年後 |
|----------------|-----|-----|
| 血圧 | ☹️ | ☹️ |
| 血糖値 | 😊 | 😊 |
| 悪玉コレステロール(LDL) | 😊 | ☹️ |
| 善玉コレステロール(HDL) | 😊 | 😊 |
| 中性脂肪 | ☹️ | ☹️ |



解析結果を
スマホに
送信。

ご利用者が自分にあつた健康改善を実現!!

ゲーミフィケーションを採用し、チャレンジプログラムによるAI支援の自然なグループ形成機能等を楽しみながら体調管理が維持できます。

QRコード読み込むだけで簡単チェック



初回開始
QRコード

- ①10問程度の質問に答えていただき、タイプを分類。
- ②生活習慣のセルフチェック
- ③月一回程度のチャレンジプログラムに挑戦。楽しみながら生活習慣の改善ができます。

チャレンジ成功者にはポイント付与で商品ゲット!

ヘルプユーライト HelpU LITE

社員の皆様にご利用いただき健康サポート!!

健康的な生活をお送りいただくための情報提供とコミュニケーションをお手伝いし、気軽にご利用いただける健康サポート・サービス『HelpUライト!!』



チャレンジプログラム



ゲーミフィケーション17の技術を採用し、チャレンジプログラムによるAI支援の自然なグループ形成機能等を楽しみながら体調管理が維持できます。



健康維持しながら、素敵な商品をもらっちゃおう!

チャレンジプログラムをクリアして、ポイントゲット!!

例えば
(商品一例)



2回目以降のHelpUライトの開始 QRコード



こちらのQRコードからHelpU LITEの説明動画をご覧ください。





令和5年度インフルエンザ 予防接種補助金支給要領



インフルエンザ予防接種を受けた被保険者・被扶養者の方に、費用の一部を下記のとおり補助します。

●補助の対象実施期間

令和5年10月1日より12月末日の間において、国内のいずれかの医療機関でインフルエンザ予防接種を受けた方が対象です。

●補助の対象者

インフルエンザ予防接種実施時に、資格を有する被保険者及び被扶養者を対象とします。ただし、65歳以上及び中学生以下の方で、市町村等の条例等により費用の全額が公的補助*となる方は除きます。

*公的補助については、お住まいの市区町村にお尋ねください。

●補助の額

インフルエンザ予防接種を実施した方1人につき、1年度に1回を限度として予防接種に要した費用のうち2,500円を補助します。(2,500円に満たないときは支払額の補助となります。)

●申請方法

当健保組合の「インフルエンザ予防接種補助金支給申請書」(ホームページよりダウンロード)に必要事項を記入し、医療機関発行の領収書の原本を添付してください。尚、領収書は返却しません。

- ・接種料支払時に必ず正式な領収書を発行してもらってください。
- ・領収書をお受け取りの際には、下記の◆領収書必須記載事項を必ずご確認ください。

◆領収書必須記載事項

1. 予防接種を受けた方の氏名(姓だけでは不可)
1枚に1名のみ記載
2. 予防接種の内容等に『インフルエンザ予防接種』と明記
3. 予防接種を受けた年月日
4. 予防接種に要した金額(内訳・接種料の単価等)
5. 予防接種を実施した医療機関名、医療機関・医師の認印
(医療機関の印、またはその代表者の印、収納印、領収印等)
6. ※レシート形式に於いても、医療機関の方に、上記“◆領収書必須記載事項1~5”を必ず記載してもらってください。
内容がはっきりと読み取れないものは不可とします。

実施期間：令和5年10月1日～12月31日

申請期間：令和6年1月31日までに健康保険組合で申請書が受け付けされたもの

※実施期間・申請期間について日にちが過ぎたものは補助対象外となりますのでご注意ください。